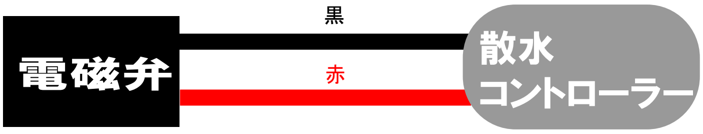
重 要　電池式散水コントローラー　設置要領書/取扱説明書

①電磁弁に予め取り付けられている黒の配線は、コントローラーの黒のコードへ。赤のケーブルはコントローラーの赤のコードへそれぞれ結線してください。

【注意】配線は、樹脂電磁弁やコントローラーにあらかじめ取り付けられている同じ色のコードを結線すること。

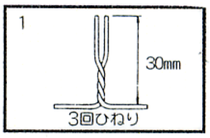


●コントローラーから電磁弁までの距離と使用する配線径

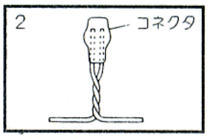
- ・80mまで・・・0.5SQ
- ・150mまで・・・0.8SQ

●ご家庭など簡易にセットする場合には同封のコネクタを使うと簡単にセットできます。

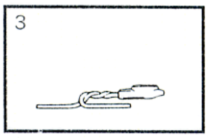
結線用スコッチロックコネクタは被覆むきが不必要で、腐食防止、防湿、絶縁効果があります。



結線する２本の端を３回ひねり、両端をハサミで同じ長さになるように切りそろえる。



芯線をコネクタの奥まで差し込む。挿入具合を裏側の透明部分で確認する。



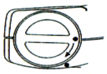
圧着工具又はペンチでキャップが本線に隠れるまで完全に差し込んだ後圧着して　撚り戻さずに倒す。

②電磁弁の取り付け向きに御注意ください。水の流れる向きと、電磁弁本体側面にある流れ方向表示「→」の向きを合わせて、配管に接続してください。

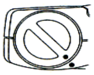
③配線・配管が終わったら(最後に！)電池をコントローラーにセットしてください。やり方は下記参照。

電池をプラス・マイナスを入れ間違えないようにする。

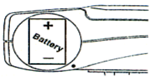
電池用のケースは気密性を保つため硬いことがあり、そのときはペンチで軽く挟んで回す。



ふたを開けるとき
時計回りに 45 度



ふたを閉めるとき
時計反対回りに 45 度



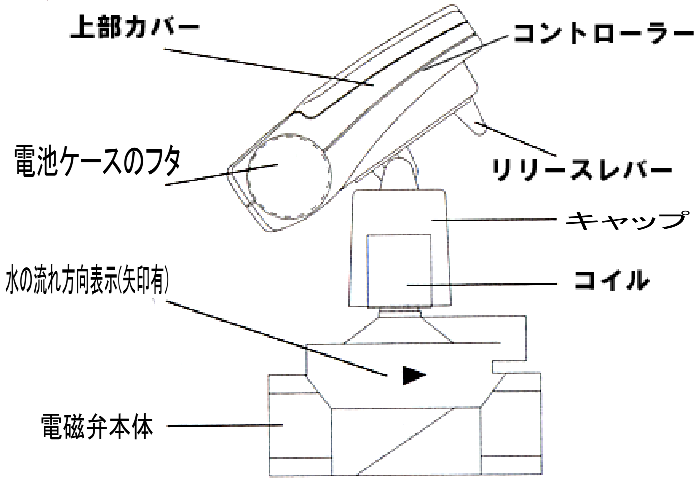
電池は＋極をフロントがわに向ける

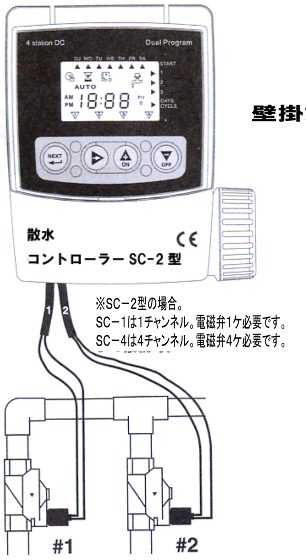
＜注意＞　初期通水時に電磁弁が“開”にならず“閉”から始まるよう、電池を入れた時点で自動的に“閉“の指令が電磁弁に発信されるので電池は最後に入れる。

●電磁弁とコントローラーのセット（組立例）、他に壁掛け用のパーツ（板も入ってます）　壁掛型

■タイマーを電磁弁のコイルの上にセットする。

注:下記の方法は専用の樹脂電磁弁のときに可能です。
バルブボックス内に設置する場合には水没しないように注意。





壁掛式にする

※SC−2型の場合。
SC−1は1チャンネル。電磁弁1ケ必要です。
SC−4は4チャンネル。電磁弁4ケ必要です。

※本器は、防滴仕様ですが、ボックスに入れるなどして雨などにさらされないようにご使用ください。

電池式散水コントローラー取扱説明書

電池を入れると写真の画面が表示されます。
プログラム入力の最初の画面です。
ONボタンを押して現在時刻にセットする ※AM/PMに注意。

NEXT(※1)を押し上記画面が出たらON(※2)を押して、散水時間（時刻ではない）を設定する（最大9時間59分）
この時P1表示（プログラム1）を確認する。

散水時間設定後の画面（散水時間1分間）
＜NEXTを押す＞

散水曜日の設定を行う。散水する曜日をONを押して▲にする。散水しない時はOFFを押して▲を消す。 ▷ を押し て行くと「デイサイクル」設定になる。1～14日までの「間隔散水」ができる。（例：3日に1度散水をする等）　＜NEXTを押す＞

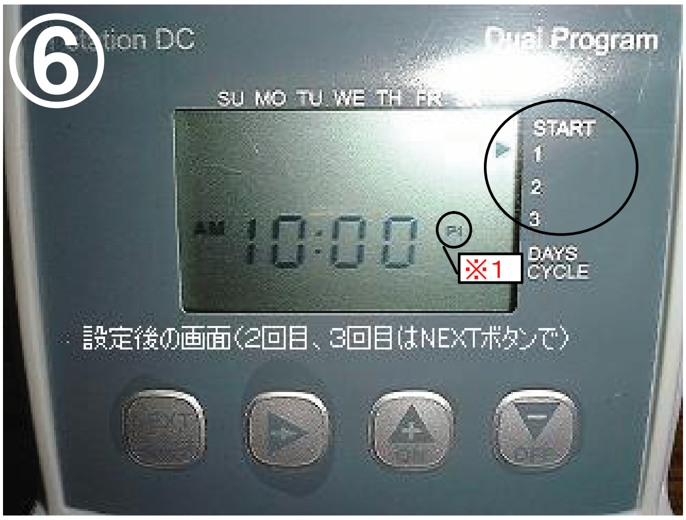
２チャンネル(PC-2)コントローラーの場合

電磁弁を2つ接続した2系統(2チャンネル)モデルの場合は最初に左下に ▽1 (※3)の点滅が表示され、1番目の電磁弁の散水時間をセットします。次に ▷ を押すと ▽2 の点滅が表示され2番目の電磁弁の散水時間をセットします。散水は1番目が終わると2番目が始まります。

散水時間を比率で10～200%増減する方法

⧗ 画面で ▷を数回押すと「100」と表示されます。これは設定してある時間の100%を散水するという意味です。これを10%～200%の間で増減することが可能です。特に必要なければ「100」のままにする。

散水開始時刻の設定。ON・OFFにて散水を開始したい時刻を入力する。この時P1の表示を確認する。(PⅡは入力無効)
AM/PMの表示に注意。　＜NEXTを押す＞



AM10時散水開始の設定画面。1日3回までの開始時刻が設定できる。(NEXTボタン)　＜NEXTを押す＞

※一度セットした散水時刻をキャンセルする(OFFにする)
場合はONとOFFボタンを両方同時に数秒押します

※1　PⅠとPⅡの2種類のつのプログラムを記憶出来ます。どちらのプログラムに設定しているのかこの表示には注意が必要です。通常はPⅠのみ使用します。

※PⅠとPⅡのプログラムをセットすれば1日最大6回開始時刻が設定できます。

(使用上の御注意)
①アルカリ乾電池9Vを必ずご使用ください。
②電磁弁とコントローラーは日常防水です。水中で使用したり雨水の多いところでは使用しないでください。
③凍結には御注意ください。(凍結破損は保障対象外)

PⅡ入力を飛ばして何度かNEXTを押すと上記画面になる。この画面の時ONを押すと即散水を開始する。散水時間はあらかじめセットしておいた(②参照)時間を経過すると自動的に終了する。もし強制終了したい場合は、OFFを押す。(※2ステーション(PC-2)コントローラーの場合は、リレー散水しません。　＜NEXTを押す＞

ひと通り入力が完了した時、通常時はこの画面にしておく。

設定してある散水プログラムを一時的に休止する場合
プログラムは消さずにOFFボタンを1度押すだけで
休止できます。(AUTO画面にしてOFFを押す)
上記のアイコンが出たら休止中です。(復帰はON)
又、点滅したら要電池交換のサインです。

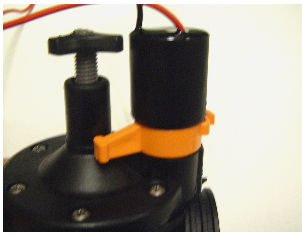
「故障かな？」と思ったら、下記を調べてください。

◎水が止まらなくなった　（3つの事にご注意）

（1)コントローラーと電磁弁の結線を黒と赤を逆に結線している。（※表紙の①を参照）

（2)コイル下のオレンジ色のレバーをバルブ本体中央に向けてセットされているか確認する。

（3)電磁弁内部にゴミが詰まっていないか確認する。（下記参照）



オレンジ色のレバー

◎水が出ない

・電池切れを起こしていないか。液晶表示が消えてしまっていたり、電池交換警告表示が点滅していたら、交換する。

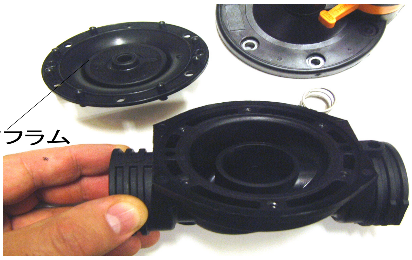
・水圧の低いところでは、納品されたときのままでは電磁弁が作動しない。
場合があります。その場合は、バルブハンドルを一度いっぱいまで締めこんだのちに、
２回転開けたところに設定をやり直ししてください。

このハンドルです

■電磁弁内部洗浄のやり方

①プラスドライバーでねじを外す。ネジ

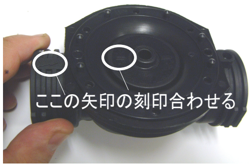
②内部のダイアフラムを外す（内部のスプリングをなくさないように注意）　ダイアフラム



③内部を洗浄する。

④水の流れ方向の矢印の向きを確認し、ダイアフラムをもとのとおりに戻す。

⑤元のように組み上げる。



【免責事項】

●タイマー・電磁弁の保証期間は購入日から１年間。弊社持ち込みによる無償修理のみとなっています。配管・ホースの接続不良・ゴミつまり・電磁弁作動不良等々などによる水道料金・植物被害など、いかなる損害も免責とさせていただきます。

●電磁弁のゴミづまりによる作動不良は故障ではありません。お客様にて分解・洗浄して対処していただくか、有償にての対応となります。

●凍結の破損は保証対象外です。水抜き・保温など使用には充分、お気をつけください。

（登録商標）
信用　第一
（太陽印）
三光産業株式会社
〒158-0082東京都世田谷区等々力6-3-21
電話　03（3703）4554（代表）
URL:　http://www.sankosangyo.jp/
E-Mail: info@sankosangyo.jp